

地方公共団体における人権教育事業の実施状況に関する調査研究
事例調査票

様式2

(財)人権教育啓発推進センター

実施自治体・担当課（連絡先）	富山県教育委員会 生涯学習室 電話： 076-444-3435
----------------	------------------------------------

1. 概要

事業名	女性教育専門講座
主催（共催）	富山県教育委員会
実施年月日・実績等 *回数・参加人数・作成部数等	2004年6月～8月中旬に4回 参加人数57名 ①6月17日 ②6月29日～7月1日のうちの1日 ③7月8・9日(宿泊研修) ④8月31日
開催場所	富山県民共生センター、富山県教育文化会館、呉羽少年自然の家
対象	女性教育活動のリーダー
人権課題	女性

2. 事業内容

(1)事業の目的 地域における女性リーダーを対象に、団体運営や地域づくりに必要な知識・技能の習得を図り、広い視野を持った女性指導者を育成する。 ・地域活動とリーダーの役割 ・男女共同参画社会の実現をめざして ・女性を取り巻く現状と課題 ほか
--

(2)事業概要

- ①開講式・講演
演題「男女共同参画をすすめるために」～社会慣習等調査結果から考える～
- ②情報活用研修
- ③コース別研修(宿泊研修)
- ④コース別研修の発表会、閉講式
女性団体コース第4班 地域に広げよう「男女共同参画」ステップUP
・年齢に関係なく男女で楽しみながら交流を深めよう
・深めよう男女共同参画意識
・高めよう男女共同参画意識
・さあ、いよいよ男女共同参画の実践と実行です
・広げよう家庭・地域の豊かな社会づくり

(2)-1 連携状況

協力:富山県婦人会

(2)-2 特色・工夫した点(広報の方法も含む)

(3)参加者の反応・事業の反響等

講座修了後、次のような意見が寄せられた。
・公民館活動では、女性に期待されていることがまだまだ限られています。すべて男性が決めることが当然の世界です。しかし、男性主体の企画でも女性らしさを生かすことで、より良い事業になるのではと思われることがたくさんあります。勇気を持っていろいろなことに参加することから始め、意見を述べ、学び、参画しその輪を広めることが大切だと思いました。

(3)-1 反省点・今後の課題

この講座は男女共同参画ばかりでなく、広い視点から研修が組まれている。反面、研修内容に深まりが出ず、中途半端と感じる参加者もいる。ネーミングも含めて見直しが必要な時期に来ていると思われる。